

## 授業改善推進プラン 小学5年生

	各教科の課題	課題に対する具体的な授業改善策	評価
国 語	<p>①目的や意図に応じて、書くことを選び、伝えたいことを明確にする。</p> <p>②目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝える内容を検討する。</p>	<p>①ミニ作文を書く機会や、自分の伝えたことを書く場面を多く設ける。既習の漢字や言葉を実際に文や文章の中で正しく使えるようにし、言語事項の習得を図る。</p> <p>②1分間スピーチのときに、伝える内容を検討する機会を設けて、スピーチに臨むようにする。</p>	
社 会	<p>①地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べ、まとめる技能を身につける。</p>	<p>①単元の中で、新聞やポスターなど各地の様子についてまとめる機会を設ける。写真や動画などを用いて視覚的に情報が入るようにする。</p>	
算 数	<p>①既習事項の定着を図る。</p> <p>②発展的な問題への取り組みむ力を育む。</p>	<p>①授業のはじめに既習事項のプリントを行ったり、宿題などで出したりする。</p> <p>②授業の終わりに1問チャレンジを行う。できている児童にはさらにもう1問出題する。</p>	
理 科	<p>①観察、実験などを通して、問題解決の力をつける。</p>	<p>①観察、実験の際に必ず自分の予想したことを明確にし、友達の意見と比べる時間を設ける。観察、実験した結果から何が分かるかを考えてまとめる活動を重視する。</p>	
音 楽	<p>①音を聴いて模倣する力を育てる。</p> <p>②鑑賞の能力を育成する。</p>	<p>①音を聴いてから歌う練習を繰り返し、多様な音程感覚を身に付けさせる。</p> <p>②音楽の要素に関わる言語を覚え、文章で表現する活動を行う。</p>	
図 工	<p>①創意工夫し、造形的な能力を伸ばす。</p> <p>②鑑賞活動を充実させる。</p>	<p>①主題や材料、道具や場所から表し方を考え、完成図や作り方を構想する。</p> <p>②身近な作品や制作の過程などを鑑賞し、よさやおもしろさを感じ取る。</p>	

<p>体 育</p>	<p>①運動における基礎基本の定着を図る。 ②自分で練習方法を考え、上達できる力を養う。</p>	<p>①走力と柔軟性を中心に体力向上のトレーニングメニューをルーティン化する。 ②各単元において、「上手くなり方」という考え方をもたせた取り組みを実施する。</p>	
<p>外 国 語</p>	<p>①主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 ②外国語の音声や文字などについて、理解し、基本的な表現ができる力を養う。</p>	<p>①-1 児童が興味をもって取り組むことができる言語活動(歌やゲーム等のアクティビティ)を易しいものから段階的に取り入れる。 ①-2 あいさつや small talk 等、ALT や友達と外国語を用いてコミュニケーションを図る活動時間を十分に確保する。 ②-1 ALT の話を聞く活動を取り入れたたり、「We Can1」に出てくるリスニング教材を活用したりする。 ②-2 友達と外国語を用いて自分の考えや気持ちを「やり取り」したり「発表」したりする活動を十分に確保する。 ②-3 簡単な語句や基本的な表現を読んだり、書いたりする活動を取り入れる。</p>	